

【株式会社 Yogibo】へ社名変更のお知らせ

株式会社ウェブシャーク(大阪市中央区/代表取締役 木村誠司、以下「当社」)は、2022年8月1日(月)より社名を株式会社 Yogibo(英語表記:Yogibo Inc.)へ変更いたします。

概要

1) 新社名:株式会社 Yogibo(英語表記:Yogibo Inc.)

2) 変更日:2022年8月1日(月)

※社名変更のみとなりますので、住所などの変更はありません。

社名変更の背景

当社は2002年2月の法人設立以来、IT企業としてEC領域を筆頭に数々のサービスを展開してまいりました。そして2014年11月より米国Yogiboの日本総代理店として事業をスタート致しました。その後、日本各地への戦略的な店舗出店や独自のマーケティング施策により順調に成長し、2021年12月30日に米国Yogibo本社を買収するに至りました。今後、当社が主軸となりYogibo事業をグローバル規模で拡大していくにあたり、ブランド名である「Yogibo」を社名に据えることで、グローバル企業としてのミッション、ビジョンを明確にし、より一層の世界展開を図ってまいります。

新たな社名、ミッションと共に社員一丸となり邁進してまいります。

引き続きのご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

Yogiboについて

ビーズソファをはじめインテリア家具・生活雑貨などリラックスアイテムを取り扱うライフスタイルブランド。

Yogiboのビーズソファは従来型のビーズクッションとは異なり、1つでベッド・ソファ・リクライニングチェアなど、用途に合わせて形状を自由に変化させることができます。デザイン性も高い最先端のインテリアとして、ご自宅だけでなくホテルや温泉旅館、キャンプやグランピング施設、オフィスでのビジネスシーンなど、様々な場所で活用頂いています。現在、世界8ヶ国で展開しております。

スポンサー活動について

日本国内においては、先日、日本中を熱狂させた世紀の一戦「THE MATCH」の冠協賛や、日本初の女性プロサッカーリーグ「WEリーグ」のタイトルスポンサー、Yogiboが独自運営するレーシングチーム「Yogibo Racing」として世界的レースイベント『Fanatec GT World Challenge Asia Powered by AWS』への参戦、プロeスポーツチーム「REJECT」メインスポンサー、世界最大のアクションスポーツ大会「X Games Chiba 2022」への冠協賛など数々の活動を行っております。

Yogibo パートナーシップ: <https://www.webshark.co.jp/csv/>



Yogibo Racing 2022 参戦車両



プロeスポーツチーム「REJECT」



日本初の女性プロサッカーリーグ「WEリーグ」



日本初開催のアクションスポーツ大会「X Games」



格闘技イベント「THE MATCH 2022」

サステナビリティ活動

聴覚や視覚など感覚過敏の症状がある人でも安心して落ち着いた環境でスポーツ観戦を楽しむことができる「センサリールーム」のプロデュース・普及活動、引退競争馬の支援活動、里親支援活動、被災地への支援活動など、持続的な社会課題の解決を共に目指す「TANZAQ（タンザク）」プロジェクトなど、社会への貢献を通して“ストレスのない社会を実現する”ことを目指し様々な活動をしております。

Yogibo social good 「TANZAQ（タンザク）」 : <https://tanzaq.jp/>



安心して観戦できる「センサリールーム」



持続的な社会課題解決を目指す広告「TANZAQ」

会社概要

商号：株式会社ウェブシャーク（2022年8月1日より株式会社Yogiboに社名変更）

代表者：代表取締役 木村 誠司

所在地：〒541-0048 大阪市中央区瓦町3丁目 6-5 銀泉備後町ビル 2F

設立：2002年2月1日

- 事業内容
- ・快適すぎて動けなくなる魔法のソファ「Yogibo」の運営 <http://yogibo.jp>
 - ・世界初エッグウィッチ専門店「ドン・ウォーリー・エッグウィッチ」の運営 <http://eggwich.jp>
 - ・持続的な社会課題解決を目指す広告「TANZAQ(タンザク)」 <http://tanzaq.jp>

